

日本語検定勉強会

月曜～金曜 7:15～8:15
 日曜日 N3向け10:00～12:00
 N2・4向け13:00～15:00

教師：広島県人3名(タイ語は話せない)



ビフォー

<p>従業員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本語がわからない人にどうやって仕事を教えるのか ■ たった3年で帰る人に教えてどうするのか、教えてもしようがない→教えない
<p>外国人材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日本語は難しい ひらがな、カタカナ、漢字、専門用語。広島弁は勉強した日本語と違う。 ■ 仕事を教えてくれない。教えてほしいと、どう伝えたらいいかわからない。伝えても親身に聞いてくれない、伝わったか不明 ■ トラブルが頻発するが、解決できない
<p>経営者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全てのトラブルの元は言葉。言葉で生じる問題をなくしたい

アフター

<ul style="list-style-type: none"> ■ コミュニケーションが活発になる ■ 指示した仕事をきちんとこなす→仕事を教える ■ 負けてられない→切磋琢磨
<ul style="list-style-type: none"> ■ 広島弁を使って話せるようになる ■ トラブルが減る、トラブルが起こっても自分で解決できる ■ 仕事を教えてもらえる→楽しい→もっと頑張りたい ■ 日本人と同等に評価→やりがい→永住も検討 ■ 帰国後、給与の高い日系企業で働ける。通訳などの給与の高い職に就ける。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 母国で日本で勉強したことを生かして活躍してほしい ■ 幸せな人生を送ってほしい



鋳鉄鋳物鋳造作業 1 級技能検定勉強会

特定技能 2 号になる為の必要要件

ルート① ビジネス・キャリア検定 3 級と製造分野特定技能 2 号評価試験

ルート② 技能検定 1 級(学科・実技)

【鋳鉄鋳物鋳造作業 1 級技能検定】

・試験日程(予定) 7 月下旬 : 実技 9 月初旬 : 学科

・勉強会を R6.1 月から開始

月に 2 回 社休日の土曜日 10 : 00 ~ 12 : 00

主に学科を勉強 実技は学科グループと実技グループに分かれて少人数で教える

教師 : 鋳造マイスター 2 名(タイ語は話せない)

どちらも難しいが、
教えられる人材がいる
ルート②を選択

~ 特定技能 2 号を目指している人数 ~

特定技能 2 号になれることを公表後... 4 名

→ 勉強会の日程が決まる頃... 5 名

→ 1 日目の勉強会が終わった後... 6 名

「技能検定 1 級」を突破する
ためには、「鋳造」の専門
用語を理解している通訳が
必要！！

現在 6 名で第 2 回勉強会が終了。

専門用語が難しい。漢字が難しい。